

令和 7 年度 岩手県立盛岡北高等学校
第 2 回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）会議録

1 日時 令和 7 年 9 月 25 日（木）15:20～16:30

2 場所 本校南講義室

3 出席者

学校運営協議会

森 英記（会長） 天野哲彦 小山田哲也

佐藤麻依（白藤桂子委員の代理） 坂本 斉 阿部牧子

本校教職員

嶋 隆（校長） 五十嵐忠義（副校長） 西川恵理子（事務長）

舘澤理枝（総務主任代理、総務記録） 谷口寛（教務主任）

平野利浩（生徒指導主事） 田上洋一（進路指導主事）

阿部恵子（保健主事） 高見延也（図書視聴覚主任）

4 次第

（1） 学校運営協議会会長挨拶

（2） 校長挨拶

（3） 協議

ア 本校「総合的な探究の時間」の実践について

イ その他

（4）学校運営協議会委員より御提言

5 記録

○学校運営協議会会長挨拶

総合的な探究の時間「カシオペア☆タイム」を参観し、生徒たちの取組を目にすることができた。また、盛北祭での各種発表や展示、お茶会では、盛岡北の文化活動の力を実感することができた。

○校長挨拶

県立高統合再編計画の検討が進められている。令和 13 年度から令和 17 年度までの後期計画では盛岡地区も該当することが考えられる。本校の教育活動や学びの環境整備等の御助言をいただきたい。

○協議

ア 本校「総合的な探究の時間」の実践について

本日、会に先立って「総合的な探究の時間」の授業公開を行い、委員に見

学いただいた。また、本校のカシオペア☆タイム（総合的な探究の時間）の取組や県教育委員会主催の探究共創交流会の様子について紹介した。

イ その他（報告）

本校生徒２年の小笠原妙依さんが高校生平和大使に選出されたこと、本校が自転車安全利用・鍵かけ推進モデル校に指定されたこと、夏の高校野球の活躍、体操部・トランポリン競技・書道部等の生徒の活躍について報告した。

○学校運営協議会委員より御提言

- ① 生徒たちの活躍を目にすることができてうれしく感じている。「カシオペア☆タイム」の発表観覧の機会をもっと増やしてほしい。
- ② 人口減少が深刻化している中、本校存続に向けて頑張ってもらいたい。
- ③ 本校の「ビブリオバトル」はとても興味深く、いい取組であると考えている。探究活動も含め、競争させる機会を推進し、生徒たちのプレゼン力を高めてほしい。
- ④ 総合的な探究の時間「カシオペア☆タイム」を参観し、日頃指導している大学生も共通しているが、さまざまなものを整理する力がまだまだ足りない気がした。情報やデータを集めて提示するだけではなく、その中にあるものを知識としてしっかり理解した上でアウトプットすることができることを期待している。
- ⑤ 本校同窓生として本校の存続を願っている。また、日頃からのボランティア活動の協力に感謝している。今後とも交流を深めていきたい。
- ⑥ 外壁やトイレ改修など、校舎の修繕を進めてほしい。生徒たちの活躍を今後とも応援していきたい。
- ⑦ 県立高統合再編計画が進む中で、本校の存続は滝沢市にとって不可欠である。市内の中学生にとって立地の近さの魅力はいい理由付けである。本校の魅力をより発信してほしい。